

東京室内声楽アンサンブル第26回定期演奏会
Tokyo Instrumental and Vocal Ensemble the 26th regular concert

ドイツ・レクイエム

母がその子を慰めるように
私もあなたがたを慰める
涙は愛 祈りは慰め

ブラームス《ドイツ・レクイエム》作品45

Johannes Brahms 《Ein deutsches Requiem》op.45

ラインベルガー《スターバト・マーテルト短調》作品138

Josef Gabriel Rheinberger 《Stabat Mater》g. Moll op.138

2026年

11月3日(祝)

14:00開場 | 14:30 開演

(16:30 終演予定)

曳舟文化センターホール

指揮	金井 敬
ソプラノ	本多 唯那
バリトン	青山 貴
管 弦 楽	東京室内器楽アンサンブル
Vn.	桐山 建志 (コンサートマスター)
	高橋 真二 大西 律子 鍋谷 里香
Va.	大木 美穂子 高山 愛
Vc.	西沢 央子 Cb. 西澤 誠治
Fl.	北川 森央 Ob. 小畑 善昭
Cl.	福島 広之 Fg. 渡邊 眞理愛
Hr.	嵯峨 郁恵 Timp. 畑中 暢行
合 唱	東京室内声楽アンサンブル

チケット
発売日7/19(日)

(全席自由)

一般 | 学生

3,000円 | 1,000円

◆teket 購入ページ

各種カード・コンビニ払い可



そのほかチケット取り扱い

東京室内声楽アンサンブル公式サイト
https://tive.tokyo/concert_info_26th/
曳舟文化センター※現金のみ、前日まで
(チケット予約用 TEL.03-3616-3951)

学生券は入場時に学生証又は身分証明書の提示を頂く場合があります。
未就学児童の入場はご遠慮ください。

車椅子席をご希望の場合は主催者までお問い合わせください。

主催・お申し込み・問い合わせ先

東京室内声楽アンサンブル

090-6023-6615

info@tive.tokyo (担当: 加藤)



悲しみの聖母

東京室内声楽アンサンブル第26回定期演奏会

ブラームス《ドイツ・レクイエム》× ラインベルガー《スターバト・マーテル》

19世紀ドイツ語圏に生きた二人の偉大なロマン派作曲家、ブラームスとラインベルガー。

ラインベルガーの《スターバト・マーテル》は、十字架のもとに立つ聖母マリアの悲しみを静かに見つめ、その涙に寄り添います。一方、ブラームスは《ドイツ・レクイエム》で、亡き人の魂の安息を祈る従来のレクイエムとは異なり、愛する人を失い悲しみの中にある人々へ慰めの言葉を届ける、いわば「生者のためのレクイエム」を描きました。第5曲では、ソプラノ独唱と合唱の美しい響きの中で、「母がその子を慰めるように 私もあなたがたを慰める」と歌われます。

悲しみのただ中にある祈りと、その先に見いだされる救い。二つの傑作が描くのは、喪失を超えてなお残り続ける愛の姿です。東京室内声楽アンサンブル第26回定期演奏会では、ロマン派合唱音楽の豊かな響きに包まれながら、心の奥にある大切な記憶と静かに向き合うひとときをお届けいたします。

ソプラノ

本多 唯那

Yuina HONDA

福岡県出身。東京藝術大学声楽科卒業。卒業時にアカンサス賞、同声会賞を受賞し、同声会新人演奏会に出演。同大学院独唱科修士課程修了。トビタテ留学ジャパン10期生としてオーストリアへ留学し、その後はニューヨークやボルトガルで研鑽を積む。モーツァルト作曲オペラ『魔笛』パミーナ、侍女1「ドン・ジョバンニ」ドンナ・エルヴィーラ。アントネッロ公演「ラ・カリスト」フーリエ1として出演。また日本語テキストによる音楽の魅力とその可能性の発信にも力を入れており、邦人作曲家の新作オペラ、歌曲などの初演に数多く携わる。前田佳代子作曲「注文の多い料理店」「山猫とどんぐり」、永井秀和作曲オペラ「出雲阿国」。YouTube@yuinahonda578



バリトン

青山 貴

Takashi AOYAMA

東京芸術大学卒業、同大学院修了。二期会研修所第44期、新国立劇場オペラ研修所第4期修了。文化庁、ロームの奨学金でボローニャ、ミラノで研鑽を積む。びわ湖「リング」のヴォータン役をはじめ、「マイスタージンガー」ザックス、また新国立劇場では「トスカ」スカルピア役で出演。「第九」、その他オラトリオのソリストも数多く務める。第19回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。国立音楽大学非常勤講師。二期会会員。



音楽監督／指揮

金井 敬

Takashi KANAI

国立音楽大学卒業後、桐朋学園大学指揮科にて斎藤秀雄、秋山和慶、小澤征爾各氏に指揮法を学ぶ。モーツァルトウム音楽院にてヘルベルト・フォン・カラヤンとカール・メレッシュに師事。繊細な指揮から紡ぎ出される揺るぎない構成力と音楽性は、オペラ、バレエ音楽、宗教曲のいずれの分野でも高い評価を得ている。近年は海外公演でも活躍。コンセルトヘボウ、オーデトリウム・ミラノなどで日欧合同合唱団によるレクイエム（ヴェルディ／ブラームス）を演奏。2015年3月、楽友協会黄金の間ホールにて、ウェルナー・ヒンク氏（ウィーン・フィル名誉コンサートマスター）率いるクルトゥールフェライン・オーケストラの創立演奏会を指揮。2017年11月、ウィーンコンツェルトハウスにて、ウィーン国際文化協会企画、ウィーン州議会議長の後援による同オーケストラ二度目の公演でモーツァルト「レクイエム」を指揮、大好評を博した。



合唱

東京室内声楽アンサンブル

Tokyo Instrumental and Vocal Ensemble

メモリアルアートの大野屋クラシック・コンサートのために長年活動が続けてきたJCA合唱団の有志に新メンバーが加わったことを機に、小規模アンサンブルを学ぶ場として1999年結成された。音楽監督の金井敬氏の指導の下で、バロック、古典、ロマン派などそれぞれの様式感を大切にした質の高い音楽造りに取り組んでいる。2008年よりヴォイストレーナーに古楽界注目目の広瀬奈緒氏を迎え、透明感のあるハーモニー作りにも力を注いでいる。また、金井氏の指揮による海外演奏会にもメンバーが多数参加し好評をいただいている。

管弦楽

東京室内器楽アンサンブル

Tokyo Chamber Instrumental Ensemble

東京室内器楽アンサンブルは、TIVE (Tokyo Instrumental and Vocal Ensemble) の器楽部門として設立され、アマチュア合唱団東京室内声楽アンサンブルの活動に賛同する主に東京都内のプロオーケストラプレイヤーやOB、音楽大学の教職につく演奏家等で構成されている。バロック音楽から古典・近代に至る多種多様な演奏経験を持つ演奏家による器楽アンサンブルである。

会場 曳舟文化センターホール

〒131-0046 東京都墨田区京島1丁目38番1号

※公共交通機関をご利用ください。

アクセス

- ・京成電鉄 押上線「京成曳舟駅」下車 徒歩1分
- ・東武スカイツリーライン・東武亀戸線「曳舟駅」下車 徒歩4分
- ・都バス「墨田区曳舟文化センター前（錦40）」下車 すく前
- ・区内循環バス 北西部ルート4「曳舟文化センター」下車 徒歩1分

一緒に歌ってくださる仲間募集中♪

次回演奏会 2028年春 G.フォーレ/J.ラター《レクイエム》予定
練習日時：毎月第2・第4土曜日午後（月2回）

練習会場：墨田区、江東区、目黒区、大田区などの都内公共施設
入団費1,000円、月会費・一般団員5,000円（他に各種保険あり）

※パート分けのための簡単なオーディションがあります。
※詳しくはホームページをご覧ください。



チケットのお申し込み

7月19日(日)
発売開始



①(テクト) 購入ページ

※各種カード・コンビニ払い可

②東京室内声楽アンサンブル

公式ホームページ

③曳舟文化センター受付カウンター

※現金のみ・前日まで

主催 東京室内声楽アンサンブル

<https://tive.tokyo>

090-6023-6615(加藤)